

1. 本年中のご指導、ご支援に心から感謝申し上げます。

今年も残りわずかとなりました。皆様には健やかな年末をお迎えのことと存じます。

改めまして、本年中のご指導、心温まるご支援に感謝申し上げます。

本年中の活動につきましては、一つには、皆様にお約束致しました「公約」の実現に向け、一年を通して尽力してきました。

二つ目は、地域の皆様とのふれあいを大切に、様々なご意見、ご提言を頂くことに努めて参りました。頂きましたご意見、政策等につきましては、県議会で質問に取り上げ、県政に反映させてきました。(これらはいずれもホームページをご覧ください)

来年は「統一自治体選挙」の年です。「県政発展」に向け、引き続き尽力して参ります。

2014年12月 福岡県議会議員 原中誠志



☆2014年『12月県議会』でも一般質問に登壇しました。

私は、『12月県議会』でも一般質問に登壇しました。質問は、1.「地方分権改革の推進について」、2.「まち・ひと・しごと創生法について」の2項目でした。

これまで、我が国は地方の活性化、地方の力を高めるため、過疎対策、人口減少対策、地域活性化対策に懸命に取り組んできました。しかし、地方定住化は進まず、東京ならびに大都市一極集中は是正されず、人口減少に歯止がかかっていない状況です。県内の市町村においても、福岡都市圏を除き、多くの市町村で人口減少が続いています。

こうした地方の現状、そして、本県の現状を踏まえ、知事に対し、今回の「創生法」をどのようにとらえ、どのように県の施策を進めるのか、小川知事に認識を問いました。

なお、この質疑応答の様様については私のホームページにアップしていますので、是非ともご覧下さい。(http://haranaka.jp/#pagetop)

2. 小川知事、2期目の県政に向けて出馬を表明。



小川洋知事は『12月県議会』最終日の12月18日、本会議場において、来春の福岡県知事選挙に再選をめざし立候補することを正式に表明されました。

小川知事は、「経済活性化、雇用創出など、施策の効果は着実に上がってきたが、目標の達成は道半ば。これまでの施策に加え、少子化・人口減少問題対策などに取り組み、福岡県の一層の飛躍を図るべく、立候補することを決意した。」と述べられました。

「県民幸福度日本一」の福岡県をつくるため、ともにまい進して参ります！